

2020年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

2020年1月29日

上場会社名 オムロン株式会社

上場取引所 東証 市場第一部

コード番号 6645

URL <https://www.omron.co.jp/>

代表者 役職名 代表取締役社長 CEO

氏名山田義仁

問合せ先責任者 役職名 執行役員 グローバル理財本部長

氏名大上高充

TEL (075)344-7070

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無

四半期決算説明会開催の有無 : 有・無 (投資家向け電話説明会 1月29日開催)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業 税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	498,301	△7.6	40,098	△19.1	42,300	△7.3	71,001	83.2
2019年3月期第3四半期	539,163	1.7	49,569	△14.2	45,651	△19.4	38,752	△17.0

(注1) 四半期包括利益 2020年3月期第3四半期 77,538百万円(116.8%) 2019年3月期第3四半期 35,757百万円(△47.6%)

(注2) 当社は、オートモーティブ・エレクトロニクス・コンポーネンツ・ビジネス（AEC、車載事業）の譲渡決定（2019年4月16日）に伴い同事業を非継続事業に分類しており、当第3四半期および前年同四半期の売上高、営業利益および継続事業税引前四半期純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

(注3) 「当社株主に帰属する四半期純利益」には、AEC（車載事業）の譲渡に伴う売却益を含んでいます。

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり当社 株主に帰属する四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第3四半期	345	74	—	—
2019年3月期第3四半期	185	35	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	800,255	573,093	570,814	71.3
2019年3月期	749,878	506,311	504,212	67.2

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円	銭	円	銭	円	銭				
2019年3月期	—	—	42	00	—	—	42	00	84	00
2020年3月期	—	—	42	00	—	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	—	—	—	42	00	84	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業 税引前 当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	670,000	△8.5	45,000	△33.1	40,000	△39.3	66,000	21.5	321	39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有・無
 新規 一社（社名） 除外 1社（社名） OMRON AUTOMOTIVE ELECTRONICS de Mexico, S. de R.L. de C.V.

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有・ 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有・無

② ①以外の会計方針の変更： 有・ 無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期3Q	206,244,872 株	2019年3月期	213,958,172 株
2020年3月期3Q	885,543 株	2019年3月期	8,596,608 株
2020年3月期3Q	205,360,463 株	2019年3月期3Q	209,077,834 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 2020年3月期第3四半期連結会計期間末において、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託として保有する当社株式766,683株は、期末自己株式数に含めて記載しております。また、期中平均株式数には、1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益の算出において控除する自己株式として含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、米国会計基準に基づき連結損益計算書の表示形式としてシングルステップ方式（段階利益を表示しない方式）を採用していますが、他社との比較可能性を高めるため、当決算短信の「営業利益」は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「試験研究開発費」を控除したものを表示しております。
- 当社は、2020年1月29日（水）に投資家向け電話説明会を開催する予定です。

事業の種類別セグメントの名称を次のとおり略して記載しています。

継続事業

IAB： インタラクティブオートメーションビジネス（制御機器事業）

EMC： エレクトロニック&メカニカルコンポーネントビジネス（電子部品事業）

SSB： ソーシャルシステムズ・ソリューション&サービスビジネス（社会システム事業）

HCB： ヘルスケアビジネス（ヘルスケア事業）

その他： 環境事業、バックライト事業など（本社直轄事業）

非継続事業

AEC： オートモティブエレクトロニックコンポーネントビジネス（車載事業）

(注) 2020年3月期第1四半期より、AEC（車載事業）を非継続事業に分類しております。

非継続事業の詳細については、13ページ「（非継続事業）」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(会計方針の変更)	P. 11
(セグメント情報)	P. 12
(非継続事業)	P. 13
3. 補足情報	P. 14
(1) 連結業績概要	P. 14
(2) 連結セグメント別売上高実績	P. 15
(3) 連結セグメント別営業利益実績	P. 16
(4) 期中平均レート実績	P. 16
(5) 連結セグメント別売上高予想	P. 17
(6) 連結セグメント別営業利益予想	P. 17
(7) 期中平均レート予想	P. 17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

○ 全般的概況

当第3四半期連結累計期間(2019年4月～12月)における当社グループを取り巻く経営環境は、グローバルに製造業の景況感が停滞しました。

IAB(制御機器事業)やEMC(電子部品事業)においては、自動車・半導体業界などの設備投資が低調に推移し、売上高が前年同期比で減少しました。国内の駅務・交通システムなどの更新需要は堅調に推移し、SSB(社会システム事業)においては売上高が前年同期比で増加しましたが、全社の売上高・営業利益はともに前年同期比で減少しました。また、当第3四半期連結累計期間の当社株主に帰属する四半期純利益は、2019年10月31日にAEC(車載事業)の譲渡が完了したことによる売却益を計上した結果、前年同期比で大幅に増加しました。(詳細は13ページ「(非継続事業)」のとおりです。)

当第3四半期連結累計期間の業績結果は以下のとおりです。

	2019年3月期 第3四半期連結累計期間	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
売上高	5,392億円	4,983億円	△7.6%
売上総利益 (売上総利益率)	2,424億円 (44.9%)	2,252億円 (45.2%)	△7.1% (+0.2P)
営業利益 (営業利益率)	496億円 (9.2%)	401億円 (8.0%)	△19.1% (△1.1P)
継続事業 税引前四半期純利益	457億円	423億円	△7.3%
当社株主に帰属する 四半期純利益	388億円	710億円	+83.2%
米ドル平均レート	110.8円	109.1円	△1.7円
ユーロ平均レート	129.6円	121.3円	△8.3円
人民元平均レート	16.6円	15.7円	△0.9円

(注) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第3四半期連結累計期間の売上高、売上総利益、営業利益および継続事業税引前四半期純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しています。

○ セグメント別の状況

IAB(制御機器事業)

	2019年3月期 第3四半期連結累計期間	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	2,985億円	2,654億円	△11.1%
営業利益	489億円	407億円	△16.9%

<売上高の状況>

デジタル業界では一部に回復の兆しがあるものの、全体としては設備投資が低調に推移しました。自動車業界においても世界的な新車販売台数の減少に伴い投資が抑制されたことなどにより、需要は低迷しました。

これらに加えて、円高による為替の影響もあり、売上高は前年同期比で大きく減少しました。

<営業利益の状況>

売上高の減少および為替の影響により、営業利益は前年同期比で大きく減少しました。

EMC (電子部品事業)

	2019年3月期 第3四半期連結累計期間	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	788億円	673億円	△14.6%
営業利益	70億円	9億円	△87.1%

(注) AECを非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第3四半期連結累計期間のEMCの「セグメント間の内部売上高」の一部を「外部顧客に対する売上高」に組み替えて表示しています。

<売上高の状況>

中国では、輸出の鈍化を受けた設備投資の抑制や消費者の購買意欲の低下によって、家電や工作機械・車載などの需要が減少しました。米州・欧州でも顧客の景況感が低調であり、需要が減少しました。

これらに加えて、円高による為替の影響もあり、売上高は前年同期比で大きく減少しました。

<営業利益の状況>

外部顧客や当社グループ事業への売上高の減少および為替の影響により、営業利益は前年同期比で大きく減少しました。

SSB (社会システム事業)

	2019年3月期 第3四半期連結累計期間	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	399億円	493億円	+23.7%
営業利益 (△損失)	△14億円	17億円	—

<売上高の状況>

駅務システム事業や交通管制・道路管理システム事業の堅調な更新需要に対応して、顧客ニーズを踏まえたソリューション提案活動を実施しました。

これらの結果、売上高は前年同期比で大きく増加しました。

<営業利益の状況>

売上高の増加や収益性の改善の結果、営業利益が前年同期比で増加しました。

HCB (ヘルスケア事業)

	2019年3月期 第3四半期連結累計期間	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	867億円	853億円	△1.6%
営業利益	112億円	112億円	+0.0%

<売上高の状況>

国内では増税や台風の影響により大手家電量販店における需要が伸び悩み、低調に推移しました。米国では景況感の悪化により需要が減少しました。一方、中国、東南アジアでは堅調な個人消費が下支えとなり、需要は好調に推移しました。

これらの結果、売上高は前年同期比で横ばいとなりました。

<営業利益の状況>

生産性向上と固定費の効率的な運用などにより、営業利益は前年同期比で横ばいとなりました。

その他事業（本社直轄事業）

	2019年3月期 第3四半期連結累計期間	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	310億円	288億円	△7.3%
営業利益（△損失）	△5億円	15億円	—

（注）その他事業では、新規事業の探索・育成と、社内カンパニーに属さない事業の育成・強化を本社直轄で行っています。

<売上高の状況>

環境事業は自家消費への対応や災害への備えなどで蓄電システムの需要が拡大し、売上高は前年同期比で大きく増加しました。一方で、バックライト事業は構造改革の実行により売上高は前年同期比で大きく減少しました。

これらに加えて、前期の開発・製造受託サービス事業の売却の影響があり、売上高は前年同期比で減少しました。

<営業利益の状況>

環境事業の売上高の増加やバックライト事業の構造改革の効果などにより、営業利益は前年同期比で大きく増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

○ 財政状態

VG2.0では、持続的な企業価値向上に向けた投資を積極的に実行するとともに、資本効率を重視したROIC経営を継続しています。

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、AEC（車載事業）の譲渡を完了したことにより、売却予定資産が減少する一方で、現預金及び現金同等物の増加やオペレーティング・リース使用権資産の計上などにより、前連結会計年度末に比べ504億円増加して、8,003億円となりました。また、負債の部は、オペレーティング・リース負債が増加しましたが、売却予定負債の減少、加えて、企業年金制度の改定により退職給付引当金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ164億円減少して、2,272億円となりました。純資産の部は当社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ668億円増加して、5,731億円となりました。以上により、株主資本比率は前連結会計年度の67.2%から71.3%となり、積極投資や経営環境の変化に対応できる強固な財務体質が維持されています。

○ キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況については、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

四半期純利益や減価償却費の計上、売上債権の減少などにより614億円の収入（前年同期比171億円の収入増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

生産能力の増強や将来に向けた成長投資を実行する一方で、事業譲渡による売却収入があり、569億円の収入（前年同期は254億円の支出）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローに投資活動によるキャッシュ・フローを加えたフリーキャッシュ・フローは1,183億円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払いなどにより、107億円の支出（前年同期比237億円の支出減）となりました。

以上の他、為替による増減および非継続事業が保有していた現金及び現金同等物の減少の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べ1,043億円増加し、2,081億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、2019年10月29日公表のとおりとし、変更しません。なお、第4四半期の業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル105.0円、1ユーロ117.0円、1人民元14.7円です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(資産の部)				
流 動 資 産	459,973	61.3	485,185	60.6
現金及び現金同等物	103,850		208,137	
受取手形及び売掛金	149,171		125,991	
貸倒引当金	△ 861		△ 816	
たな卸資産	120,379		125,523	
売却予定資産	73,331		2,163	
その他の流動資産	14,103		24,187	
有形固定資産	115,083	15.3	115,146	14.4
土地	21,746		20,641	
建物及び構築物	118,036		118,986	
機械その他	151,355		149,514	
建設仮勘定	11,316		8,292	
減価償却累計額	△ 187,370		△ 182,287	
投資その他の資産	174,822	23.4	199,924	25.0
オペレーティング・リース 使用権資産	—		33,117	
のれん	40,532		39,914	
関連会社に対する 投資及び貸付金	26,022		24,737	
投資有価証券	28,997		32,298	
施設借用保証金	7,533		7,503	
繰延税金	42,537		34,567	
その他の資産	29,201		27,788	
資産合計	749,878	100.0	800,255	100.0

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(負 債 の 部)				
流 動 負 債	175,555	23.4	165,022	20.6
支払手形及び買掛金・未払金	71,360		70,892	
未 払 費 用	38,290		31,221	
未 払 税 金	3,174		2,175	
短期オペレーティング・リース負債	—		11,850	
売 却 予 定 負 債	27,730		—	
そ の 他 の 流 動 負 債	35,001		48,884	
繰 延 税 金	733	0.1	1,477	0.2
退 職 給 付 引 当 金	55,036	7.3	26,004	3.3
長期オペレーティング・リース負債	—	—	21,768	2.7
そ の 他 の 固 定 負 債	12,243	1.7	12,891	1.6
負債の部合計	243,567	32.5	227,162	28.4
(純 資 産 の 部)				
株 主 資 本	504,212	67.2	570,814	71.3
資 本 金	64,100	8.5	64,100	8.0
資 本 剰 余 金	100,233	13.4	100,664	12.6
利 益 準 備 金	21,826	2.9	20,980	2.6
そ の 他 の 剰 余 金	433,639	57.8	453,896	56.7
その他の包括利益(△損失)累計額	△ 70,200	△ 9.3	△ 64,005	△ 8.0
為 替 換 算 調 整 額	△ 7,687		△ 21,688	
退 職 年 金 債 務 調 整 額	△ 62,648		△ 42,050	
デ リ バ テ ィ ブ 純 損 益	135		△ 267	
自 己 株 式	△ 45,386	△ 6.1	△ 4,821	△ 0.6
非 支 配 持 分	2,099	0.3	2,279	0.3
純資産の部合計	506,311	67.5	573,093	71.6
負債及び純資産合計	749,878	100.0	800,255	100.0

(注) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、前連結会計年度の連結貸借対照表の組み替えを行っております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第3四半期連結累計期間 〔 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日 〕		当第3四半期連結累計期間 〔 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日 〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比		
売 上 高	539,163	100.0	498,301	100.0		
売 上 原 価	296,811	55.1	273,148	54.8		
売 上 総 利 益	242,352	44.9	225,153	45.2		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	155,845	28.9	150,787	30.3		
試 験 研 究 開 発 費	36,938	6.8	34,268	6.9		
営 業 利 益	49,569	9.2	40,098	8.0		
そ の 他 費 用 (△ 収 益) - 純 額 -	3,918	0.7	△ 2,202	△ 0.5		
継 続 事 業 税 引 前 四 半 期 純 利 益	45,651	8.5	42,300	8.5		
法 人 税 等	11,402	2.2	8,141	1.7		
持 分 法 投 資 損 益	75	0.0	1,196	0.2		
継 続 事 業 四 半 期 純 利 益	34,174	6.3	32,963	6.6		
非 継 続 事 業 四 半 期 純 利 益	5,231	1.0	38,417	7.7		
四 半 期 純 利 益	39,405	7.3	71,380	14.3		
非 支 配 持 分 帰 属 損 益	653	0.1	379	0.1		
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	38,752	7.2	71,001	14.2		

(注) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組み替えを行っております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期連結累計期間 〔 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日 〕	当第3四半期連結累計期間 〔 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日 〕
		金 額	金 額
四 半 期 純 利 益		39,405	71,380
その他の包括利益(△損失)－税効果考慮後 為 替 換 算 調 整 額		△ 5,696	△ 14,038
退 職 年 金 債 務 調 整 額		2,109	20,598
デ リ バ テ ィ ブ 純 損 益		△ 61	△ 402
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) 計		△ 3,648	6,158
四 半 期 包 括 利 益		35,757	77,538
(内訳)			
非支配持分に帰属する四半期包括利益		595	342
当社株主に帰属する四半期包括利益		35,162	77,196

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
		〔 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日 〕		〔 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日 〕	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
1. 四 半 期 純 利 益			39,405		71,380
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと 四 半 期 純 利 益 の 調 整					
(1) 減 価 償 却 費	22,507			21,705	
(2) 固 定 資 産 除 却 損 (純 額)	10			190	
(3) 長 期 性 資 産 の 減 損	92			28	
(4) 事 業 売 却 益	△ 37			△ 52,447	
(5) 投 資 有 価 証 券 評 価 損 (△ 益) (純 額)	1,900			△ 2,479	
(6) 退 職 給 付 引 当 金	3,861			874	
(7) 繰 延 税 金	△ 2,000			△ 1,018	
(8) 持 分 法 投 資 損 益	74			1,196	
(9) 資 産 ・ 負 債 の 増 減					
① 受 取 手 形 及 び 売 掛 金 の 減 少	15,404			23,625	
② た な 卸 資 産 の 増 加	△ 20,665			△ 8,564	
③ そ の 他 の 資 産 の 増 加	△ 647			△ 8,028	
④ 支 払 手 形 及 び 買 掛 金 ・ 未 払 金 の 減 少	△ 4,657			△ 214	
⑤ 未 払 税 金 の 増 加 (△ 減 少)	△ 5,218			15,179	
⑥ 未 払 費 用 及 び そ の 他 流 動 負 債 の 減 少	△ 6,875			△ 1,042	
(10) そ の 他 (純 額)	1,121			1,027	△ 9,968
営業活動によるキャッシュ・フロー			44,870		△ 9,968
			44,275		61,412
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
1. 投 資 有 価 証 券 の 売 却 に よ る 収 入		432			1,402
2. 投 資 有 価 証 券 の 取 得		△ 389			△ 2,200
3. 資 本 的 支 出		△ 27,152			△ 25,108
4. 施 設 借 用 保 証 金 の 減 少 (△ 増 加) (純 額)		△ 78			45
5. 有 形 固 定 資 産 の 売 却 に よ る 収 入		2,217			512
6. 事 業 売 却 (現 金 流 出 額 と の 純 額)					
(1) 譲 渡 価 格 調 整 後		△ 21			64,088
(2) 譲 渡 価 格 調 整 に よ る 返 還 予 定 額		—			17,856
7. 事 業 買 収 (現 金 取 得 額 と の 純 額)		△ 830			—
8. そ の 他 (純 額)		454			333
投資活動によるキャッシュ・フロー			△ 25,367		56,928
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
1. 短 期 債 務 の 増 加 (純 額)		1,494			6,521
2. 親 会 社 の 支 払 配 当 金		△ 16,776			△ 17,250
3. 非 支 配 株 主 へ の 支 払 配 当 金		△ 343			△ 162
4. 自 己 株 式 の 取 得		△ 18,847			△ 13
5. そ の 他 (純 額)		93			178
財務活動によるキャッシュ・フロー			△ 34,379		△ 10,726
IV 換算レート変動の影響			△ 1,736		△ 9,727
現金及び現金同等物の増減額			△ 17,207		97,887
期首現金及び現金同等物残高			113,023		110,250
四半期末現金及び現金同等物残高			95,816		208,137
非継続事業に係る四半期末現金 及び現金同等物残高(控除)			7,310		—
継続事業に係る四半期末現金 及び現金同等物残高			88,506		208,137
営業活動によるキャッシュ・フローの追記					
1. 支 払 利 息 の 支 払 額		350			180
2. 法 人 税 等 の 支 払 額		20,226			13,701
キャッシュ・フローを伴わない投資及び財務活動の追記					
1. 資 本 的 支 出 に 関 連 す る 債 務			2,854		7,419

(注) 連結キャッシュ・フロー計算書上、非継続事業のキャッシュ・フローは独立表示せずに継続事業のキャッシュ・フローと合算して表示しております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間よりFASB会計基準更新第2016-02「リース」およびFASB会計基準更新第2018-11「リース」を適用しています。会計基準更新第2016-02「リース」は、オペレーティング・リースに分類されるリース取引について、一部の例外を除いて、連結貸借対照表上に使用権資産、リース負債を認識することを要求しています。

また、FASB会計基準更新第2018-11「リース」は、FASB会計基準更新第2016-02「リース」の適用時に、比較年度の表示・開示を修正再表示しないことを認めるものであり、当社および子会社は、当規定を適用しています。

さらに、当会計基準更新には、「基準適用日にすでに終了しているあるいは存在する契約に対しリースに該当するか否かの検討」、「リースの分類」、「初期直接費用の資産化について再評価しない」という一連の免除措置や、短期リースの例外措置が認められるため、当社および子会社は、このような免除措置・例外措置を適用しています。

2019年4月1日現在のオペレーティング・リースに係る使用権資産およびリース負債は34,946百万円であり、当社の四半期連結貸借対照表の資産および負債に計上しています。なお、この規定の適用が当社の四半期連結損益計算書および四半期連結キャッシュ・フロー計算書に与える影響に重要性はありません。

当第1四半期連結会計期間よりFASB会計基準更新第2017-12「ヘッジ活動に関する会計処理の限定的改善」を適用しています。当会計基準更新は、適切にヘッジ関係およびヘッジ結果を表示するためにヘッジ会計の認識と測定のカイダンスを変更しており、ヘッジ手段のすべての変動をヘッジ対象の損益影響が示される連結損益計算書の科目と同じ科目に表示することを要求しています。この規定の適用が当社の四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	298,544	78,813	39,865	86,706	31,047	534,975	4,188	539,163
(2)セグメント間の内部売上高	4,880	39,717	3,948	167	5,776	54,488	△ 54,488	—
計	303,424	118,530	43,813	86,873	36,823	589,463	△ 50,300	539,163
営業費用	254,515	111,501	45,191	75,633	37,327	524,167	△ 34,573	489,594
営業利益(△損失)	48,909	7,029	△ 1,378	11,240	△ 504	65,296	△ 15,727	49,569

(注) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、事業の種類別セグメント情報は、非継続事業の金額を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC(電子部品事業)および消去調整他の「(2)セグメント間の内部売上高」の一部を「(1)外部顧客に対する売上高」に組み替えて表示しております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	265,415	67,292	49,307	85,319	28,774	496,107	2,194	498,301
(2)セグメント間の内部売上高	4,020	33,617	3,906	349	2,954	44,846	△ 44,846	—
計	269,435	100,909	53,213	85,668	31,728	540,953	△ 42,652	498,301
営業費用	228,777	100,000	51,548	74,428	30,276	485,029	△ 26,826	458,203
営業利益(△損失)	40,658	909	1,665	11,240	1,452	55,924	△ 15,826	40,098

[所在地別売上高]

前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
主たる地域市場(外部顧客)								
日本	117,634	17,990	39,379	19,556	25,708	220,267	3,481	223,748
米州	26,796	13,694	—	17,743	—	58,233	—	58,233
欧州	59,630	13,135	—	16,962	—	89,727	—	89,727
中華圏	61,312	23,898	110	23,800	5,246	114,366	—	114,366
東南アジア他	32,905	10,038	—	8,160	—	51,103	—	51,103
直接輸出	267	58	376	485	93	1,279	707	1,986
計	298,544	78,813	39,865	86,706	31,047	534,975	4,188	539,163

(注) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、所在地別売上高は、非継続事業の金額を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC(電子部品事業)および消去調整他の前第3四半期連結累計期間を組み替えて表示しております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
主たる地域市場(外部顧客)								
日本	103,616	16,831	48,758	18,918	27,644	215,767	2,183	217,950
米州	24,347	10,290	—	16,306	—	50,943	—	50,943
欧州	53,097	11,068	—	15,902	—	80,067	—	80,067
中華圏	54,458	19,440	188	25,639	1,130	100,855	—	100,855
東南アジア他	29,727	9,523	—	8,198	—	47,448	—	47,448
直接輸出	170	140	361	356	—	1,027	11	1,038
計	265,415	67,292	49,307	85,319	28,774	496,107	2,194	498,301

(注) 日本以外の区分に属する主な国または地域
 (1) 米州……………米国・カナダ・ブラジル
 (2) 欧州……………オランダ・英国・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン
 (3) 中華圏……………中国・香港・台湾
 (4) 東南アジア他……………シンガポール・韓国・インド・豪州
 (5) 直接輸出……………直送輸出取引

(非継続事業)

(1) 非継続事業の概要

当社は、2019年4月16日開催の取締役会において、当社のオペレーティング・セグメントであるAEC（車載事業）、すなわち当社の連結子会社であるオムロンオートモーティブエレクトロニクス株式会社（以下、OAEといたします。）の全株式（注1）および当社の特定子会社であるOMRON AUTOMOTIVE ELECTRONICS de Mexico, S. de R. L. de C. V.を含む当社の連結子会社2社の全株式等ならびに当社の連結子会社2社の車載電装部品事業を、日本電産株式会社グループへ譲渡すること（以下、本取引といたします。）を決議し（注2）、同日に株式等譲渡契約（以下、本譲渡契約といたします。）を締結し、一部を除き（注3）、2019年10月31日に当該譲渡を実行いたしました。

本譲渡契約に基づく譲渡価格として81,944百万円（現金流出額との純額）を受領しておりますが、同契約に基づき譲渡価格調整を予定しております。当第3四半期連結累計期間における非継続事業税引前売却益は、現時点での譲渡価格調整の見積りを前提として52,447百万円を計上いたしました（注4）。

（注1）OAEの子会社9社につきましても、当社の連結子会社から異動します。

（注2）当該決定に伴い、当第1四半期連結会計期間より、同事業に係る損益を非継続事業に分類し、継続事業と非継続事業を区分して表示しております。

（注3）本取引のうち、当社の子会社であるOMRON VIETNAM CO., LTD. 及びPT. OMRON MANUFACTURING OF INDONESIAの車載電装部品事業の日本電産グループへの譲渡につきましては、2020年6月末までを目途に行われる見込みです。

（注4）譲渡対価総額は、財務数値等を含む本譲渡契約記載の条件に基づき最終決定される予定であり、上記の金額から変動する可能性があります。

本取引に伴い、以下の表示の組み替えを行っております。

AECセグメントの経営成績、本取引に伴う事業売却益および譲渡に関連する費用は、四半期連結損益計算書の当第3四半期連結累計期間において非継続事業として区分表示するとともに、前第3四半期連結累計期間の組み替えを行っております。

前連結会計年度の連結貸借対照表の組み替えを行い、AECセグメントの資産および負債は売却予定資産および売却予定負債として区分表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書上は、非継続事業のキャッシュ・フローは独立表示せずに継続事業のキャッシュ・フローと合算して表示しております。なお、譲渡した事業に係る現金および現金同等物と事業譲渡の対価として受領した現金および現金等価物との差額については、連結キャッシュ・フロー計算書上「事業売却（現金流出額との純額）」の「譲渡価格調整後64,088百万円」および「譲渡価格調整による返還予定額 17,856百万円」として計上しております。

(2) 非継続事業の損益

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期連結累計期間 〔自 2018年4月1日 至 2018年12月31日〕		当第3四半期連結累計期間 〔自 2019年4月1日 至 2019年12月31日〕	
		金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高		97,409	100.0	65,793	100.0
売 上 原 価		74,960	77.0	51,502	78.3
売 上 総 利 益		22,449	23.0	14,291	21.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		7,886	8.1	7,132	10.8
試 験 研 究 開 発 費		7,293	7.4	5,363	8.2
営 業 利 益		7,270	7.5	1,796	2.7
そ の 他 費 用 (△ 収 益) - 純 額 -		286	0.3	△ 209	△ 0.3
非 継 続 事 業 税 引 前 四 半 期 純 利 益		6,984	7.2	2,005	3.0
非 継 続 事 業 税 引 前 売 却 益		—	—	52,447	79.8
法 人 税 等		1,753	1.8	16,035	24.4
非 継 続 事 業 四 半 期 純 利 益 (△ 損 失)		5,231	5.4	38,417	58.4

(注) 当第3四半期連結累計期間における非継続事業の経営成績は、2019年10月31日に譲渡を実行するまでの7ヵ月間を表示しております。

3. 補足情報

(1) 連結業績概要

		第3四半期累計			通期		
		2019年3月期 第3四半期	2020年3月期 第3四半期	前年同期比	2019年3月期	2020年3月期 予想	前期比
売上高	百万円	539,163	498,301	92.4%	732,581	670,000	91.5%
営業利益 (率)	百万円 (%)	49,569 (9.2%)	40,098 (8.0%)	80.9% (△1.1P)	67,254 (9.2%)	45,000 (6.7%)	66.9% (△2.5P)
継続事業税引前四半期(当期)純利益 (率)	百万円 (%)	45,651 (8.5%)	42,300 (8.5%)	92.7% (+0.0P)	65,912 (9.0%)	40,000 (6.0%)	60.7% (△3.0P)
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	38,752	71,001	183.2%	54,323	66,000	121.5%
1株当たり当社株主に 帰属する四半期(当期)純利益	円 銭	185円35銭	345円74銭	+160円39銭	260円78銭	321円39銭	+60円61銭
総資産	百万円	732,983	800,255	109.2%	749,878		
株主資本 (株主資本比率)	百万円 (%)	513,795 (70.1%)	570,814 (71.3%)	111.1% (+1.2P)	504,212 (67.2%)		
1株当たり株主資本	円 銭	2,483円63銭	2,779円59銭	+295円96銭	2,455円24銭		
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円	44,275	61,412	+17,137	71,245		
投資活動による キャッシュ・フロー	百万円	△25,367	56,928	+82,295	△34,957		
財務活動による キャッシュ・フロー	百万円	△34,379	△10,726	+23,653	△40,783		
継続事業に係る四半期末現金及び 現金同等物残高	百万円	95,816	208,137	+112,321	103,850		

(注1) 連結子会社数は133社、持分法適用関連会社数は20社です。

(注2) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第3四半期、2019年3月期および2020年3月期予想の売上高、営業利益および継続事業税引前四半期(当期)純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。

(2) 連結セグメント別売上高実績

(単位：億円)

		2019年3月期 第3四半期累計	2020年3月期 第3四半期累計	前年同期比
IAB	日本	1,176	1,036	88.1%
	米州	268	243	90.9%
	欧州	596	531	89.0%
	中華圏	613	545	88.8%
	東南アジア他	329	297	90.3%
	直接輸出	3	2	63.7%
	計	2,985	2,654	88.9%
EMC	日本	180	168	93.6%
	米州	137	103	75.1%
	欧州	131	111	84.3%
	中華圏	239	194	81.3%
	東南アジア他	100	95	94.9%
	直接輸出	1	1	241.4%
	計	788	673	85.4%
SSB	日本	394	488	123.8%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	1	2	170.9%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	4	4	96.0%
	計	399	493	123.7%
HCB	日本	196	189	96.7%
	米州	177	163	91.9%
	欧州	170	159	93.8%
	中華圏	238	256	107.7%
	東南アジア他	82	82	100.5%
	直接輸出	5	4	73.4%
	計	867	853	98.4%
その他	日本	257	276	107.5%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	52	11	21.5%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	1	—	—
	計	310	288	92.7%
消去調整他	日本	35	22	62.7%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	—	—	—
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	7	0	1.6%
	計	42	22	52.4%
合計	日本	2,237	2,180	97.4%
	米州	582	509	87.5%
	欧州	897	801	89.2%
	中華圏	1,144	1,009	88.2%
	東南アジア他	511	474	92.8%
	直接輸出	20	10	52.3%
	計	5,392	4,983	92.4%

(注) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第3四半期累計の連結セグメント別売上高実績は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC(電子部品事業)および消去調整他の2019年3月期第3四半期累計を組み替えて表示しております。

(3) 連結セグメント別営業利益実績

(単位：億円)

	2019年3月期 第3四半期累計	2020年3月期 第3四半期累計	前年同期比
IAB	489	407	83.1%
EMC	70	9	12.9%
SSB	△14	17	—
HCB	112	112	100.0%
その他	△5	15	—
消去調整他	△157	△158	—
合計	496	401	80.9%

(注) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第3四半期累計の連結セグメント別営業利益実績は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC (電子部品事業) および消去調整他の2019年3月期第3四半期累計を組み替えて表示しております。

(4) 期中平均レート実績

(1外貨当たり 円)

	2019年3月期 第3四半期累計	2020年3月期 第3四半期累計	前年同期比
米ドル	110.8	109.1	△1.7
ユーロ	129.6	121.3	△8.3
人民元	16.6	15.7	△0.9

(5) 連結セグメント別売上高予想

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期 予想	前期比
IAB	3,918	3,430	87.5%
EMC	1,031	900	87.3%
SSB	750	840	112.0%
HCB	1,155	1,170	101.3%
その他	417	340	81.5%
消去調整他	54	20	37.2%
合計	7,326	6,700	91.5%

(注) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期および2020年3月期予想の連結セグメント別売上高は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC (電子部品事業) および消去調整他の2019年3月期および2020年3月期予想を組み替えて表示しております。

(6) 連結セグメント別営業利益予想

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期 予想	前期比
IAB	629	480	76.3%
EMC	82	20	24.5%
SSB	58	75	130.1%
HCB	130	135	103.6%
その他	△5	0	—
消去調整他	△221	△260	—
合計	673	450	66.9%

(注) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期および2020年3月期予想の連結セグメント別営業利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC (電子部品事業) および消去調整他の2019年3月期および2020年3月期予想を組み替えて表示しております。

(7) 期中平均レート予想

(1外貨当たり 円)

	2019年3月期	2020年3月期 予想	前期比
米ドル	110.7	108.0	△2.7
ユーロ	128.8	120.3	△8.5
人民元	16.5	15.5	△1.1